

金融・証券教育支援委員会における主な審議状況等について

平成 25 年 3 月 21 日

1. 若年層向け新規動画コンテンツの概要について

2 月 12 日に公開した若年層向け新規動画コンテンツ「つぶやきシローの人生すごろく」の概要及びアクセス数等について報告を受けた。（平成 25 年 3 月 12 日報告）

【概要】

この新規動画コンテンツは、金融リテラシーに無関心な者が多い若年層に対し、ライフプラン、マネープランに興味・関心をもってもらい、金融リテラシーの必要性を認識していただくために作成したものであり、本協会ホームページに特設サイトを開設するとともに、YouTube の本協会公式チャンネルでも動画を公開している。

当初の目標は、3 年間で 55,000 アクセスとした。これは、毎年約 55 万人が大学を卒業しているが、その 10% の 55,000 人にアクセスしていただきたいということで設定したものである。この当初目標である 55,000 アクセスに対して、現在のところ、公開から 1 か月余りで約 30 万件のアクセスがあり、当初の目標をはるかに上回る状況となっている。（別添参照）

2. 高等学校向け新教材の制作について

平成 25 年 4 月から配付する予定の高等学校向け新教材（テキスト名：「ケーザイへの 3 つのトビラ」）の制作について報告を受けた。（平成 25 年 3 月 12 日報告）

【概要】

この新教材は、本年度から提供を行っている「中学校向け教材」と同様に、体験型の教材であり、高等学校のカリキュラムに合わせて制作したものである。

教材の名称は「ケーザイへの 3 つのトビラ」とし、「株式会社」、「直接金融と間接金融」、「為替と金利と景気」の 3 部から成り、テーマ毎に分割した学習ができるようになっている。

この教材では経済の動きに興味を持ち、金融の基本的な仕組みを理解し、得た知識を基に時事問題について自分の意見を持つことができることを目的としている。

なお、教材の制作に当たっては、実際に利用いただく現場の先生・生徒の意見を反映させるとともに、金融や経済を学ぶ生徒に「面白い」・「楽しい」と感じてもらえるよう工夫している。（添付リーフレット「教材のご案内」参照）

以 上

若年層向け新規動画コンテンツの概要について

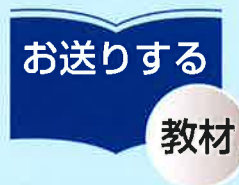
平成 25 年 3 月 18 日
日 本 証 券 業 協 会

(1) 主な対象	・ 投資未経験者（主に無関心層） ・ 20 代～30 代（若年層）
(2) 目 的	金融リテラシーに無関心な者が多い若年層に対し、ライフプラン・マネープランに興味・関心を持ってもらい、金融リテラシーの必要性を認識していただく。
(3) 内容	「つぶやきシローの人生すごろく」 ・ 人生ゲームのように、人生のイベント毎に関連動画（2～3 分）再生およびクイズを出題し、正解しないと次のステップに進めないようになっている。（不正解と正解でそれぞれの動画あり） ・ すべての項目をクリアするとつぶやきシロー氏の特典映像の視聴、金融電卓を使用が可能となる。 ・ 飽きさせずに、次のステップへの興味を引き、最後まで視聴してもらえるような内容となっている。   
(4) 公開日	平成 25 年 2 月 12 日（火）
(5) 特設サイトの開設等	公開日にあわせて「つぶやきシローの人生すごろく」特設サイトを本協会ホームページに開設した。 あわせて、YouTube（本協会公式チャンネル）でも人生のイベント毎の動画を公開した。  

(6) P R 活動	主なターゲット層である 20 代～30 代（若年層）の投資未経験者に対して、幅広く周知するため、インターネットや新聞等、様々なメディアを活用したアプローチを図っている。 ・ 本協会ホームページに特設ページを開設（ツイートバナーを設置） ・ 協会員への通知（バナー掲載依頼） ・ ヤフー等へ Web 広告の掲載 ・ 新聞広告（日経…主に法人向け、読売…主に一般無関心層向け）の掲載 ・ YouTube 内人気動画視聴前 CM 動画の放映 ・ 東京メトロ（7 路線内）の液晶ディスプレイ設置車両で映像広告の放映 ・ クイズ&アンケートキャンペーンの開催 （動画を最後まで視聴された方がわかるクイズを出題し、抽選でクオカードやエコバッグをプレゼントする） ・ 確定拠出年金導入企業（約 4,000 社）に対して案内 DM を送付し、研修等での活用の促進		
(7) その他効果	・ ツイッターのフォロワー数が約 60 万人いるつぶやきシロー氏につぶやいてもらう（2 回実施）ことにより、ターゲット層である 20 代～30 代に対して効果的に周知する。（1 回目のつぶやきを 2 月 19 日に実施。2 回目は 3 月中旬を予定）		
(8) 当初目標と実績		当初目標	実績
	特設サイト	55,000 アクセス （毎年約 55 万人が大学卒業。その 10% の 55,000 人が目標。目標到達期間は 3 年程度）	188,415 アクセス （H25.3.17 時点）
	YouTube		104,057 アクセス （H25.3.16 時点）
	合計		292,472 アクセス
	Facebook いいね！数		171 （H25.3.17 時点）
	twitter ツイート数		2,542 （H25.3.17 時点）

以 上

必要なものをセットにしてお送りするので、届いた日から実施可能。



- 生徒用ワークブック（参加人数分）
- 株主総会シート・結果シート・サイコロ（参加グループ数分）
- DVD教材（1枚）
- 教授用手引書（1冊）

教材のお申し込みについて

- 本ページをコピーしていただき、必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。
- 教材は申込用紙をいただいてから、1週間以内にお送りします。※実施期間まで時間がある場合は、調整させていただきます。
- 教材サンプルのみをご希望の方は「サンプルのみ希望」に○をつけてください。

ケーザイへの3つのトビラ 申込用紙

☐ 下記の〈個人情報の取り扱いについて〉にご同意のうえ、 ☐ に✓を入れて必要事項をご記入ください。 同意の✓が無い場合は、本教材をご利用いただけませんので、あらかじめご了承ください。			
学校名	国立 ・ 公立 ・ 私立 （いずれかに○をつけてください）		
学校住所	〒 ー 都道府県		
担当教諭名	フリガナ		
電話番号	ー	ー	ー
FAX番号	ー	ー	ー
メールアドレス	@		
サンプルのみ希望		実施科目名	
実施予定期間	平成 年 月 日	～	平成 年 月 日
参加人数	人	参加グループ数	グループ
付属DVD教材について（平成25年度制作版）		取得済み	希望する
〈記入上の注意〉 1. ペンまたはボールペンではっきりと記入してください。 2. 電話番号、FAX番号、メールアドレスは間違いのないように記入してください。 3. 各項目は教材発送数の参考とさせていただきますので必ず記入してください。 〈個人情報の取り扱いについて〉 ご記入いただいた個人情報は、証券知識普及プロジェクト及び日本証券業協会が主催・協力するセミナーや教材などに係るご案内のために利用することとし、本協会が定める個人情報保護宣言に則って厳重に管理いたします。なお、ご記入いただいた個人情報について、開示・訂正・削除・利用停止等をご希望される場合は、本協会のホームページをご覧のうえ、請求手続きをしていただきますよう、お願いいたします。個人情報のご記入は、ご本人の任意で行われるものとし、上記の事項にご同意された場合は、同意欄にチェックのうえ、必要事項をご記入いただき、ご提出願います。		送信先 証券知識普及プロジェクト （日本証券業協会 金融・証券教育支援センター） FAX: 03 (3668) 1004 TEL: 03 (3667) 8029	

「証券知識普及プロジェクト」は、右記の証券団体等が参加し、公正・中立な立場から長期的・継続的に証券知識の普及・啓発を図ることを目的に、学校における金融経済教育に役立つ各種学習教材の提供、一般消費者向けのセミナーや講演会の開催など、多岐にわたり活動している共同事業です。

■参加団体一覧
 日本証券業協会
 大阪証券取引所
 札幌証券取引所

日本取引所グループ
 名古屋証券取引所
 投資信託協会
 東京証券取引所
 福岡証券取引所
 名証取引参加者協会

証券知識普及プロジェクト <http://www.kinyu-navi.jp>

教材のご案内

体験してわかる金融と経済

ケーザイへの3つのトビラ

経済探求の旅に出よう

先生用の指導書も充実

テーマごとの分割学習もできます

1テーマ50分で学習できます

教材は無料です



証券知識普及プロジェクト

「株式会社」「金融」「外国為替・金利・景気」を分かりやすく学べます。

教材の目的

この教材は、経済の動きに興味を持ち、金融の基本的な仕組みを理解し、得た知識を基に時事問題（ニュース）について考え、自分の意見を持つことができることを目的としています。

実施概要

対象▶中学生、高校生（新学習指導要領対応）

- 想定教科…社会（公民的分野）、公民（現代社会、政治・経済）、商業など
- 授業時間数…3時間（1テーマのみの単独実施も可能）

教材の構成

- 主な学習内容は「株式会社」、「直接金融・間接金融」、「外国為替・金利・景気」。全体で3部の構成でテーマごとに分割した学習が可能。
- 授業のカリキュラム中で無理なく活用いただけるよう、1つのテーマについて1時限（50分）で完結する展開。

教材1

ワールドトレジャーランド再生計画

テーマパークの運営を題材に、会社経営者の一人として事業計画を立て、株主総会で発表し、会社の事業活動、株式会社のしくみ、企業の社会的責任などを理解します。

教材2

チャレンジ！大航海～資金を手に入れ事業を成功させよう～

グループで協議しながら、貿易船を購入することで、直接金融・間接金融の特徴を理解する。

教材3

景気変動の謎を追え～バブル景気に見る外国為替・金利・景気のしくみ～

経済の基礎的な知識を4コマ漫画で学び、DVDと新聞を活用して、実際の経済の動きを見るワーク型の学習を行い、外国為替や金利・景気についての知識を深めます。

期待される効果

●知識・理解

経済主体の1つである会社の役割・活動、株式会社の特色、企業の社会的責任、資金を調達する方法としての直接金融・間接金融や、外国為替・金利などの動きが経済に与える影響について理解できます。

●資料・情報に基づく思考・判断

与えられた条件から自分が最適と思うものを選択し、その理由を考え整理することができます。

●言語活動・コミュニケーション能力の充実

自分の意見を発表し、他者の意見と比較・交換していく中で1つの方向性を導き出すことができます。

●知識の定着、主体的な学びの効果

知識として学んだことを楽しみながら体験することで、より理解を深めるとともに、生徒が主体的に学習することができます。

教授用手引書の 特徴

円滑かつ効果的に
授業を進められるよう、
授業展開例や
指導に役立つ情報を
豊富に掲載。

1時間の授業展開例を
掲載。指導時の留意点
なども丁寧に解説。

体験学習の進め方だけでなく、
事前の準備や次の授業
へのつなげ方なども解説。

テキストとDVDで、楽しく体験学習を行うことができます。

体験型授業 1時間（50分）の学習の基本的な流れ



10～20分 本時のポイント学習

DVD

課題の提示と学習事項の解説、体験学習へのアドバイス

ワークブック

DVD解説対応のワーク部分を使って学習

※DVDは使用せずワークブックだけでも可能

20～30分 体験学習

ワークブックを使用しての体験学習

5～10分 授業のまとめ

先生による授業のまとめ
(振り返りシートと教授用手引書を活用)



●DVDの流れ（各回10分程度）

- ① 本時の課題提示
- ② 学習事項の解説
- ③ 体験学習の流れ



総務委員会の開催状況 (平成 25 年 1 月 16 日～平成 25 年 3 月 20 日)

平成 25 年 3 月 21 日

開催日	議 案
1 月 22 日 (持ち回り)	【審議事項】 ・ 会員の本協会脱退について
1 月 24 日	【審議事項】 1. 反社情報照会システムに係る運用費用の負担について 【報告事項】 2. 平成 25 年度収支予算原案について 3. 特別会員における投資信託取扱高の訂正に伴う共通経費負担割合の調整案について (2. の関連審議事項) 4. 過怠金の有効活用 (自主規制会議からの過怠金の使途の範囲の見直しの検討要請) について
2 月 13 日	【審議事項】 1. 「経理規則」の一部改正について 2. 外務員登録等事務分担金、外務員等資格試験受験料及び外務員資格更新研修受講料の改定について 【報告事項】 3. 平成 25 年度収支予算原案 (一部修正) について
2 月 15 日 (持ち回り)	【報告事項】 1. 平成 24 年 12 月期 本協会の財務状況について 2. 「経理規則」の一部改正について (総務委員会での御意見を踏まえての修正)
2 月 27 日 (持ち回り)	【審議事項】 ・ 会員の本協会脱退について
3 月 13 日	【審議事項】 1. 平成 24 年度収支決算見込みについて 2. 国債取引の決済期間の短縮化 (T + 1 への移行) の実現に向けた調査の実施について 3. 過怠金の有効活用について 4. 平成 25 年度収支予算 (案) について 【報告事項】 5. 日本版 ISA 広報計画 (案) について 6. 総合的な取引所に関する改正金融商品取引法への対応について

以 上

会長一任事項の報告（25. 1. 16～25. 3. 20）

平成 25 年 3 月 21 日
日 本 証 券 業 協 会

1. 金融商品取引業者の脱退【4社】

《平 25. 1. 23 承認》

- ・北 田 証 券 株 式 会 社（脱退日：平 25. 1. 28）
- ・フェニックス証券株式会社（脱退日：平 25. 1. 28）
- ・CMC Markets Japan 株式会社（脱退日：平 25. 1. 31）

《平 25. 2. 28 承認》

- ・エンゼル証券株式会社（脱退日：平 25. 3. 6）

以 上